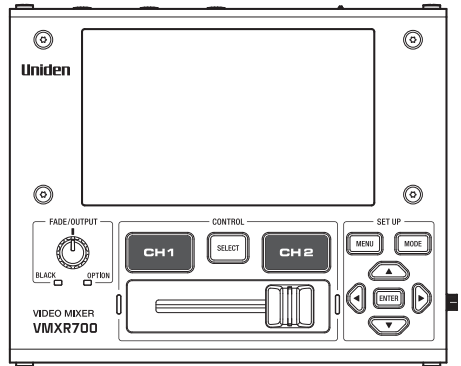


# 取扱説明書

## VIDEO MIXER

品番

# VMXR700



このたびは製品をお買い上げいただきありがとうございます。

- 製品をご使用になる際は必ず「安全上のご注意」をお読みください。安全のための注意事項をお守りいただけない場合は、お使いになるかたや他の人への危害や物的損害の原因となることがあります。
- この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。よくお読みの上、安全にお使いください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店」などのご記入を確かめ、大切に保管してください。

最新の商品情報やサポート情報はホームページにてご覧いただけます。

[http://www.uniden.co.jp/uniden\\_jp/](http://www.uniden.co.jp/uniden_jp/)

# ■ もくじ

## はじめに

安全上のご注意 .....	3
---------------	---

## ご使用前の準備

本体と付属品 .....	5
スタンドの取り付け .....	5
各部のなまえ .....	6

## 使いかた

電源の入れかた・切りかた .....	8
電源の入れかた .....	8
電源の切りかた .....	8
モードについて .....	9
SWITCH MODE .....	10
MIXER MODE .....	10
EFFECT (映像処理)の設定 .....	11
MIXER MODEでの操作 .....	13
MIX/WIPE の操作と設定 .....	13
PinP の操作 .....	15
CHROMA KEYの設定 .....	16
フェードノブでの操作 .....	17
設定 .....	17
操作 .....	17
入力映像の解像度の確認 .....	18
出力映像の解像度の設定 .....	19
音声の設定 .....	20
LEVEL設定 .....	20
MUTE設定 .....	21
DELAY設定 .....	22
OUTPUT設定 .....	23
VIDEO FOLLOW設定 .....	24

その他の設定 .....	25
KEY LOCK設定 .....	25
RESET .....	26
VERSION表示 .....	26

## ご参考

メニューについて .....	27
仕様 .....	28
故障かな?と思ったら .....	29

# はじめに

## ■安全上のご注意

製品を正しく安全にご使用いただくために、ご使用前に必ず次の事項をお読みください。

### 警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



火災、感電などにより死亡や大けがを負うおそれがある内容を示しています。



けがをしたり周囲の物品に損害を与えたりするおそれのある内容を示しています。

### 絵表示の説明

注意をうながす記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号
 一般的注意	 禁止	 一般的指示
	 分解禁止	 電源プラグを抜く
	 ぬれ手禁止	

## 警告

### 分解・修理・改造をしないでください

けがや感電などの事故または故障の原因となります。



分解禁止

### 煙・異臭・異音が出た場合、落下・破損した場合は、使用を中止し、ACアダプターを抜いてください

・落としたり、水がかかったり、破損した場合は使用を中止し、ACアダプターを抜く

・煙やにおい、音などの異常が発生したら、使用を中止し、ACアダプターを抜く

火災・感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

### ACアダプターは必ず付属のACアダプターを使用し、他のACアダプターを使用しないでください

また、本機に付属のACアダプターを他の製品に使用しないでください



禁止

### ACアダプターのコードを破損することをしないでください

・設置時に、製品と壁や床などの間に挟み込まない

・加工したり、傷つけたりしない

・重いものをのせたり、引っ張ったりしない

・熱器具に近づけたり、加熱したりしない

・ACアダプターを抜く時は、必ず本体を持って抜く

火災・感電などの原因となります。



禁止

### 病院内などの使用を禁止された区域では使用しないでください

医療機器に影響を与え、事故の原因となることがあります。



禁止

# 安全上のご注意 (つづき)

## 警告

次のような場所では設置・使用しないでください

- 医用電気機器の近く  
(手術室・集中治療室・CCU など)  
\*CCU: 冠状動脈疾患監視病室
- 自動ドア・火災報知器などの自動制御機器の近く
- 心臓ペースメーカーの装着部位から  
22cm 以内の位置

本機の電波で、誤作動による事故の原因となることがあります。

水滴のかかる場所や、湿気、湯気、油気、ほこりの多いところには設置しないでください

火災、感電の原因となることがあります。

AC100 V 以外での使用、コンセント・配線器具の定格を超える使用、タコ足配線をしないでください

火災や感電の原因となることがあります。

ぬれた手で AC アダプターを抜き差ししないでください

感電の原因となることがあります。

AC アダプターをぬらさないでください (AC アダプターは防水・防滴構造ではありません。)

感電の原因となることがあります。万一ぬらした場合は、AC アダプターに手を触れず、販売店にご相談ください。

浴室やシャワー室では使用しないでください

本機は防水仕様ではありません。感電や故障などの原因となることがあります。



禁止



禁止



禁止



ぬれ手禁止



禁止



浴室での使用禁止

水をかけたり、ぬらしたりしないでください

火災・感電・故障の原因となります。



禁止

近くに花瓶など水の入ったものを置かないでください

水がこぼれるなどして中に入ると、火災、感電の原因となります。



水ぬれ禁止

雷が鳴り出したら、AC アダプターに触れないでください

感電の原因となります。



接触禁止

機器内部に異物を差し込んだり、針金などの導電物を差し込んだり、接続したりしないでください

感電・火災・故障の原因となります。



禁止

AC アダプターにホコリなどが付着しているときは、AC アダプターを抜いて乾いた布で取り除いてください

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



ほこりを取る

お手入れや長時間使用しないときは AC アダプターを抜いてください

感電や故障の原因となることがあります。



電源プラグを抜く

移動するときは、AC アダプターをはずしてください

コードが傷つき感電や故障の原因となることがあります。



接続線ははずす

AC アダプターは確実に差し込んでください

差し込みが不完全な場合は発熱したり、ほこりが付着して火災・感電の原因となることがあります。



確実に差し込む

## 注意

お手入れをするときはシンナーやベンジンなどの薬品を使用しないでください  
変質、変形、変色の原因となります。



禁止

不安定な場所に置かないでください

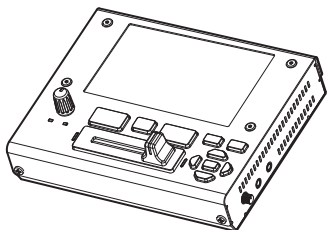
落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。



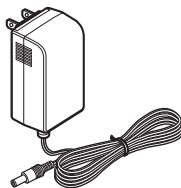
禁止

# ご使用前の準備

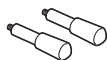
## ■ 本体と付属品



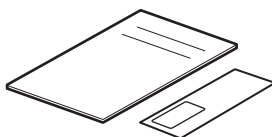
本 体 (1個)



AC アダプター (1個)



スタンド (2本)



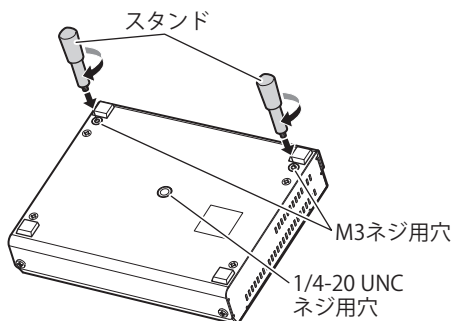
スタートアップ・ガイド  
保証書 (各1部)

※ この取扱説明書のイラスト・画面などは説明のため、実際のものとは異なる場合があります。

## スタンドの取り付け

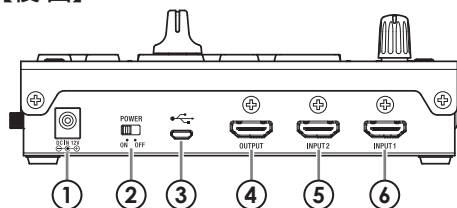
付属のスタンドを本体底面の M3 ネジ用穴に取り付けてお使いいただくこともできます。

また、底面中央の 1/4-20 UNC ネジ用穴には三脚などを取り付けることができます。

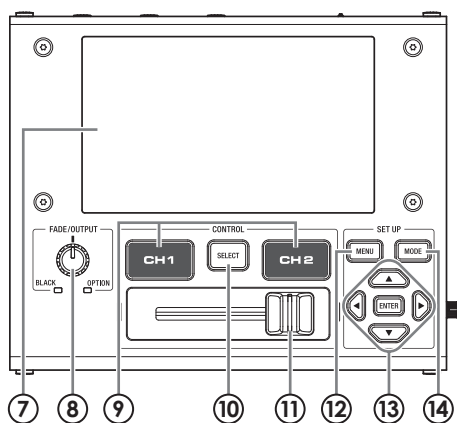


# ■各部のなまえ

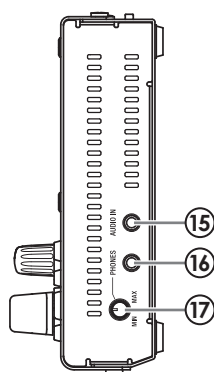
【後面】



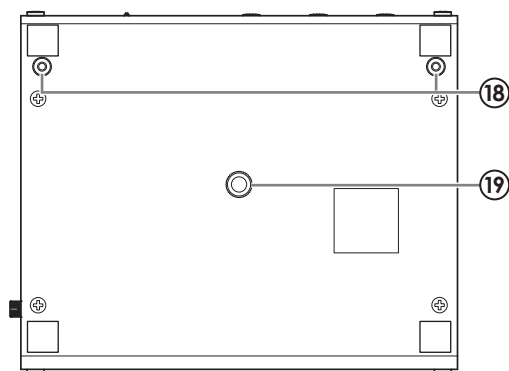
【正面】



【右側面】



【底面】



# ■各部のなまえ (つづき)

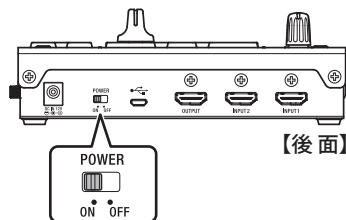
後面	①	DC IN 端子	付属の AC アダプターを接続します。
	②	POWER スイッチ	本機の電源をオン/オフします。
	③	USB 端子	パソコンと接続します。 本機のシステムをバージョンアップするときに使います。
	④	OUTPUT 端子	プロジェクターやモニター、録画用のビデオ・レコーダーなどを接続します。 映像ミックスの結果を出力します。
	⑤	INPUT2 端子	ソース機器を接続します。
	⑥	INPUT1 端子	
正面	⑦	液晶画面	プレビューや設定の表示を行います。
	⑧	フェードノブ	出力映像のフェードアウトを行うときなどに使います。
	⑨	チャンネル選択ボタン (CH1/CH2)	INPUT1 と INPUT2 のどちらを出力するかを選択します。
	⑩	プレビュー表示切替ボタン (SELECT)	液晶画面に表示するプレビューを切り替えます。 (☞ 10 ページ)
	⑪	ビデオ・フェーダー	INPUT1 と INPUT2 の映像を手動で切り替えてプログラム出力します。
	⑫	メニューボタン (MENU)	液晶画面でメニュー画面を表示します。 もう一度押すとメニュー画面を閉じます。
	⑬	カーソルボタン (▲▼◀▶) と 決定ボタン (ENTER)	メニューの操作をします。
	⑭	モードボタン (MODE)	SWITCH MODE と MIXER MODE を切り替えます。
右側面	⑮	AUDIO IN 端子	オーディオ機器/マイクより音声を入力します。 ※ マイクから入力する場合には、マイクアンプが必要となる場合があります。
	⑯	PHONES 端子	ヘッドフォンへ音声を出力します。
	⑰	PHONES ボリューム	ヘッドフォンへ出力する音量を調整します。
底面	⑱	M3 ネジ用穴	付属のスタンドを取り付けるための穴です。
	⑲	1/4-20 UNC ネジ用穴	三脚などを取り付けるための穴です。

# 使いかた

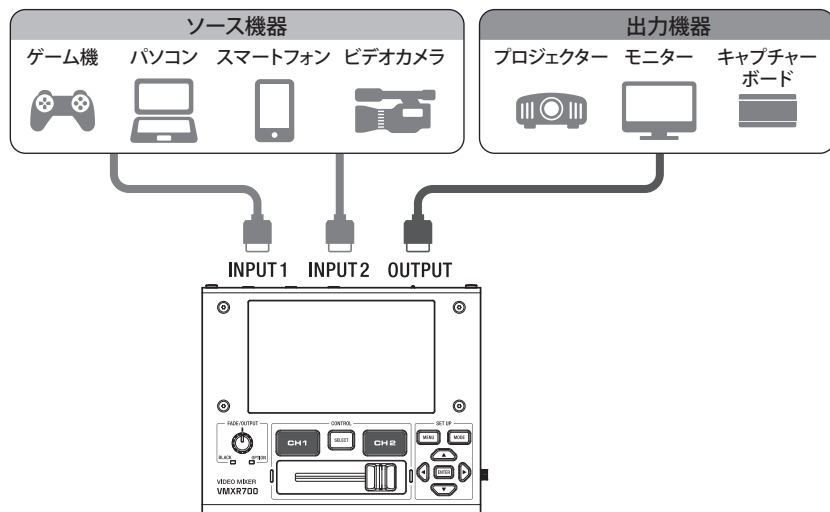
## 電源の入れかた・切りかた

### 電源の入れかた

- 1 全ての機器の電源がオフになっていることを確認する
- 2 本機の電源をオンにする



- 3 ソース機器、出力機器の順に電源をオンにする



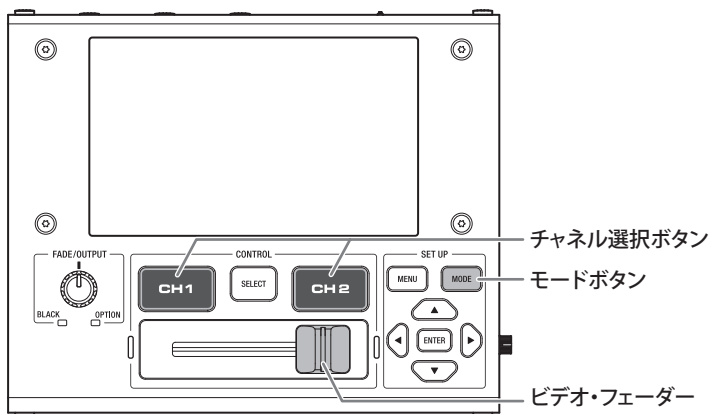
### 電源の切りかた

- 1 出力機器、ソース機器の順に電源をオフにする
- 2 本機の電源をオフにする





# ■モードについて

モードボタンを押すたびに、モードが切り替わります。



## 各モードについて

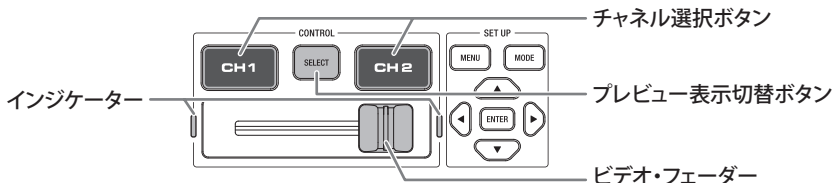
<b>SWITCH MODE</b>	出力する映像を <b>ビデオ・フェーダー</b> または <b>チャンネル選択ボタン</b> で切り替えて表示するモードです。	モード選択中はモードボタンが青色に点灯します。 
<b>MIXER MODE</b>	映像を合成出力するモードです。	モード選択中はモードボタンが消灯します。 

### ご注意

- ※ メニュー画面を開いている間は、モードの切替はできません。
- ※ MIXER MODE の場合、OUTPUT 端子へ映像を出力しているときはメニュー操作ができません。  
メニュー操作をしたい場合は SWITCH MODE に切り替えるか、プレビュー表示切替ボタンを長押しして、出力を本機の液晶画面に切り替えてから、メニューボタンを押してください。

# モードについて(つづき)

## SWITCH MODE



### ビデオ・フェーダー

OUTPUT 端子へ出力する映像をフェードしながら、チャンネル切替できます。

※ ビデオ・フェーダーの位置により、ビデオ・フェーダー両脇のインジケータが青色に点灯します。

### チャンネル選択ボタン

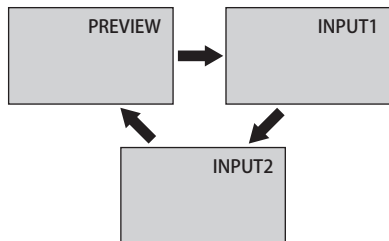
ボタンを押すことで任意のチャンネルを映像出力します。

※ 出力しているチャンネルのボタンが赤色に点灯します。

### プレビュー表示切替ボタン

押すたびに本機の液晶画面の表示が下図のように切り替わります。

※ 切り替えた際、画面右上に現在の状態が表示(約3秒間)されます。

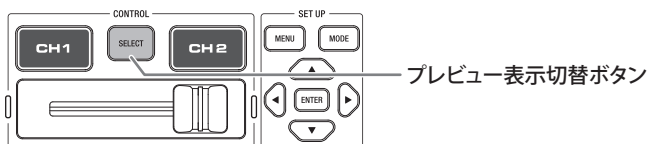


PREVIEW	映像出力していないチャンネルの映像を表示します。
INPUT1	INPUT1 端子に入力されている映像を表示します。
INPUT2	INPUT2 端子に入力されている映像を表示します。

### ご注意

※ 本機の電源をオンにしたときにはビデオ・フェーダーの設定が反映されます。

## MIXER MODE



### プレビュー表示切替ボタン

MIXER MODE 時、このボタンを長押しすると OUTPUT 端子からの映像出力が消え、本機の液晶画面に表示されます。(MIXER MODE 時は、この状態のときのみメニュー操作が可能となります。)

再度ボタンを長押しすると本機の液晶画面の表示が消え、OUTPUT 端子から映像を出力します。

### ご注意

※ メニュー画面を開いている間は、OUTPUT 端子への映像の切替はできません。メニューボタンを押して、メニュー画面を閉じてから操作をしてください。

# モードについて(つづき)

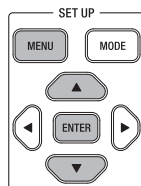
## EFFECT (映像処理) の設定

メニューで EFFECT (映像処理) の設定をします。

### ご注意

- ※ メニュー画面を開いている間は、モードの切替はできません。
- ※ MIXER MODE の場合、OUTPUT 端子へ映像を出力しているときはメニュー操作ができません。

- 1 メニューボタンを押して、メニューを開く
- 2 カーソルの上下で [EFFECT] を選び、決定ボタンを押す
- 3 カーソルの上下で [TYPE] を選び、決定ボタンを押す
- 4 カーソルの上下で EFFECT (映像処理) の種類を選び、決定ボタンを押す




※EFFECT (映像処理) には下表の4種類があります。

EFFECT	TYPE :	MIX
STATUS	CHANGE TIME :	WIPE
VIDEO	WIPE :	PinP
AUDIO	CHROMA KEY	CHROMA KEY
OTHER	FADE OUTPUT	

<b>MIX</b>	INPUT1 と INPUT2 を混ぜながら切り替えます。  INPUT1の映像 -----> INPUT2の映像
<b>WIPE</b>	元の映像に割り込んでくる形で切り替えます。  INPUT1の映像 -----> INPUT2の映像

# モードについて(つづき)

<p><b>PinP</b></p>	<p>INPUT1 を背景として INPUT2 を子画面で合成します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   <span style="font-size: 2em;">→</span>  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <p>INPUT1の映像</p> <p>INPUT2の映像</p> </div>
<p><b>CHROMA KEY</b></p>	<p>INPUT2 の緑または青の部分を透明にし、INPUT1 と重ねて表示します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   <span style="font-size: 2em;">→</span>  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <p>INPUT1の映像</p> <p>INPUT2の映像</p> </div>

## 5 カーソルの上下で [CHANGE TIME] を選び、決定ボタンを押す

EFFECT (映像処理) の種類が [MIX]、[WIPE]、[PinP] の場合に、チャンネル選択ボタンを押したときの移行時間を設定します。

EFFECT	TYPE :
STATUS	CHANGE TIME : 210ms
VIDEO	WIPE :
AUDIO	CHROMA KEY
OTHER	FADE OUTPUT

## 6 カーソルの上下で移行時間を設定し、決定ボタンを押す

※調整範囲は0～500msec (10msec刻み) です。

※画面には〇〇msと表示されます。

※カーソルを押し続けると数字を早送りできます。

## 7 メニューボタンを押して、メニューを閉じる

# MIXER MODE での操作

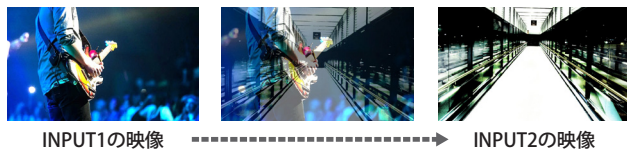
モードボタンを押して MIXER MODE に切り替えて操作します。

※ MIXER MODE に切り替わると、モードボタンが消灯します。

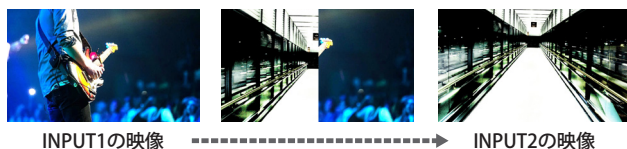
※ 液晶画面の表示が消え、OUTPUT 端子への映像出力のみとなります。

## MIX/WIPE の操作と設定

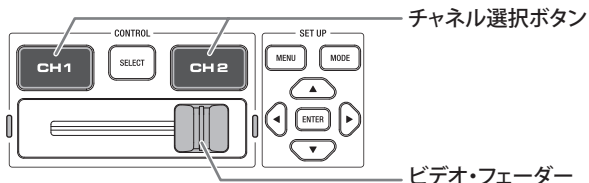
### ■ [MIX] の画面例



### ■ [WIPE] の画面例



※ 映像の割り込み方向を変えることができます。「WIPE の方向を変える」(⇒次ページ)



### ビデオ・フェーダーで操作する

ビデオ・フェーダーを左右にスライドすることで映像を切り替えます。

途中の状態ではチャンネル選択ボタンは両方とも黄色に点灯し、映像が混ざった状態となります。

映像が完全に切り替わると、出力している側のチャンネル選択ボタンが赤色点灯になります。

#### ご注意

※ 本機の電源をオンにしたときにはビデオ・フェーダーの設定が反映されます。

### チャンネル選択ボタンで操作する

CH1 ボタン/ CH2 ボタンを押すことで任意のチャンネルを映像出力します。

※ [CHANGE TIME](⇒前ページ 手順 5) で設定した移行時間で混ざりながらチャンネルが切り替わります。

※ 出力しているチャンネルのボタンが赤色に点灯します。

#### ご参考

※ チャンネル選択ボタンで切り替えた後など、ビデオ・フェーダーの位置と実際の出力が異なることがあります。この状態ではビデオ・フェーダーの位置と実際の出力が一致するまで、出力は変化しません。

# MIXER MODE での操作 (つづき)

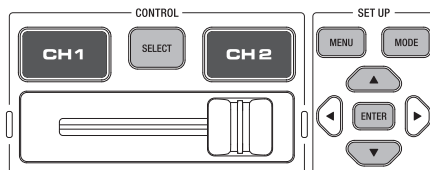
## WIPE の方向を変える

EFFECT (映像処理) の種類が [WIPE] の場合の、映像の割り込み方向を設定します。割り込み方向は [HORIZONTAL] (水平方向) または [VERTICAL] (垂直方向) から選べます。

### 1 メニューを開く

以下のいずれかの方法でメニューを開きます。

- 》モードボタンを押して SWITCH MODE にしてから、メニューボタンを押す  
モードボタンが青色に点灯します。
- 》プレビュー表示切替ボタンを長押しして本機の液晶画面に映像を表示してから、メニューボタンを押す



### 2 カーソルの上下で [EFFECT] を選び、決定ボタンを押す

### 3 カーソルの上下で [WIPE] を選び、決定ボタンを押す

<b>EFFECT</b>	TYPE :	
STATUS	CHANGE TIME :	
VIDEO	<b>WIPE :</b>	<b>HORIZONTAL</b>
AUDIO	CHROMA KEY	VERTICAL
OTHER	FADE OUTPUT	

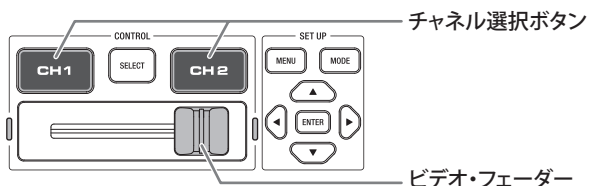
### 4 カーソルの上下で [HORIZONTAL] (水平方向) または [VERTICAL] (垂直方向) を選び、決定ボタンを押す

### 5 メニューボタンを押して、メニューを閉じる

# MIXER MODE での操作 (つづき)

## PinP の操作

### ■ [PinP] の画面例



### チャンネル選択ボタンで操作する

**CH2 ボタン**を押すと、INPUT2の映像を子画面に表示します。

※ [CHANGE TIME] (☞ 12 ページ 手順 **5**) で設定した移行時間で混ざりながら表示します。途中の状態ではチャンネル選択ボタンは両方とも黄色に点灯し、子画面を完全に表示すると、両方とも赤色点灯になります。

**CH1 ボタン**を押すと、子画面を徐々に消します。

※ [CHANGE TIME] (☞ 12 ページ 手順 **5**) で設定した移行時間で混ざりながら消えます。途中の状態ではチャンネル選択ボタンは両方とも黄色に点灯し、子画面を完全に消去すると、CH1 ボタンが赤色点灯、CH2 ボタンが青色点灯になります。

### ビデオ・フェーダーで操作する

**ビデオ・フェーダー**を右にスライドすることで、INPUT2の映像を子画面に表示します。

途中の状態ではチャンネル選択ボタンは両方とも黄色に点灯し、映像が混ざった状態となります。INPUT2の子画面を完全に出力すると、チャンネル選択ボタンが両方とも赤色点灯になります。

### ご参考

※ チャンネル選択ボタンで切り替えた後など、ビデオ・フェーダーの位置と実際の出力が異なることがあります。  
この状態ではビデオ・フェーダーの位置と実際の出力が一致するまで、出力は変化しません。

# MIXER MODE での操作 (つづき)

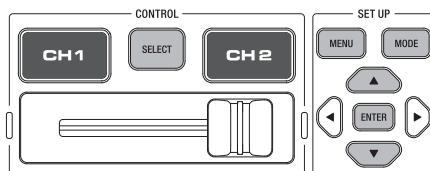
## CHROMA KEY の設定

映像処理 [CHROMA KEY] のキー色 (透過色) を設定します。

### 1 メニューを開く

以下のいずれかの方法でメニューを開きます。

- 》モードボタンを押して SWITCH MODE にしてから、メニューボタンを押す  
モードボタンが青色に点灯します。
- 》プレビュー表示切替ボタンを長押しして本機の液晶画面に映像を表示してから、メニューボタンを押す



### 2 カーソルの上下で [EFFECT] を選び、決定ボタンを押す

### 3 カーソルの上下で [CHROMA KEY] を選び、決定ボタンを押す

COLOR	GREEN または BLUE を選択します。
RED MAX	キー色 (透過色) の範囲を微調整する際に設定を変更します。
RED MIN	
GREEN MAX	
GREEN MIN	
BLUE MAX	
BLUE MIN	

<b>EFFECT</b>	<b>COLOR :</b>	GREEN
STATUS	RED MAX :	45
VIDEO	RED MIN :	10
AUDIO	GREEN MAX :	255
OTHER	GREEN MIN :	48
	BLUE MAX :	64
	BLUE MIN :	16

※ COLOR で設定した色成分が MIN から MAX の間に入る映像を透過します。

### 4 メニューボタンを押して、メニューを閉じる

#### ご注意

- ※ キー色 (透過色) の範囲に、RED/GREEN/BLUE が同じ値となるところが含まれると、グレーの部分もキー色に含まれますのでご注意ください。(人物の髪の毛や影が透過してしまうことがあります。)
- 設定を初期化したい場合は、MENU の RESET (☞ 26 ページ) を実行してください。

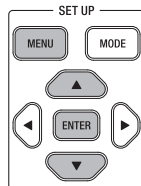


# フェードノブでの操作

OUTPUT 端子へ出力する映像を、フェードイン・フェードアウトします。

## 設定

- 1 メニューボタンを押して、メニューを開く
- 2 カーソルの上下で [EFFECT] を選び、決定ボタンを押す
- 3 カーソルの上下で [FADE OUTPUT] を選び、決定ボタンを押す



<b>EFFECT</b>	TYPE :	
STATUS	CHANGE TIME :	
VIDEO	WIPE :	HORIZONTAL
AUDIO	CHROMA KEY	VERTICAL
OTHER	<b>FADE OUTPUT</b>	

- 4 カーソルの上下で回転方向を選び、決定ボタンを押す

<b>TURN LEFT</b>	フェードノブを「反時計回り」に回したときの効果を設定するときに選びます。
<b>TURN RIGHT</b>	フェードノブを「時計回り」に回したときの効果を設定するときに選びます。

<b>EFFECT</b>	<b>TURN LEFT :</b>	BLACK
STATUS	TURN RIGHT :	WHITE
VIDEO		
AUDIO		
OTHER		

- 5 カーソルの上下で効果を選び、決定ボタンを押す

<b>BLACK</b>	黒画面でのフェードアウトです。
<b>WHITE</b>	白画面でのフェードアウトです。

<b>EFFECT</b>	<b>TURN LEFT :</b>	<b>BLACK</b>
STATUS	TURN RIGHT :	WHITE
VIDEO		
AUDIO		
OTHER		

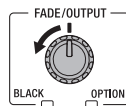
- 6 メニューボタンを押して、メニューを閉じる

## 操作

### 中心より反時計回りに回す

出力する映像をフェードイン・フェードアウトします。

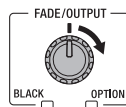
※ 初期設定は黒画面でのフェードイン・フェードアウトです。



### 中心より時計回りに回す

出力する映像をフェードイン・フェードアウトします。

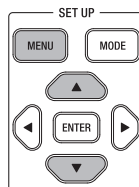
※ 初期設定は白画面でのフェードイン・フェードアウトです。



# ■ 入力映像の解像度の確認

INPUT1、INPUT2 それぞれに入力される映像の解像度を確認できます。

- 1 メニューボタンを押して、メニューを開く



- 2 カーソルの上下で [STATUS] を選ぶ  
INPUT1、INPUT2 それぞれに入力される映像の解像度を表示します。

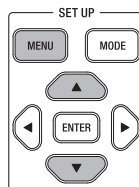
EFFECT	INPUT1 : 1080p
STATUS	INPUT2 : 720p
VIDEO	
AUDIO	
OTHER	

- 3 メニューボタンを押して、メニューを閉じる

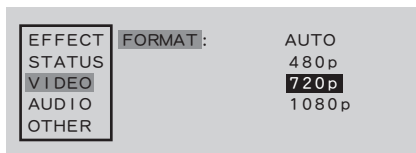
# 出力映像の解像度の設定

OUTPUT 端子に接続する機器に合わせて、出力解像度を設定します。

- 1 メニューボタンを押して、メニューを開く
- 2 カーソルの上下で [VIDEO] を選び、決定ボタンを押す
- 3 カーソルの上下で [FORMAT] を選び、決定ボタンを押す
- 4 カーソルの上下で出力映像の解像度を選び、決定ボタンを押す



AUTO	OUTPUT 端子に接続している機器に最適な解像度で出力します。
480p	出力解像度を 480p にして出力します。
720p	出力解像度を 720p にして出力します。
1080p	出力解像度を 1080p にして出力します。



- 5 メニューボタンを押して、メニューを閉じる

## ご注意

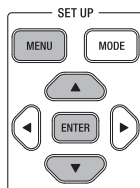
※ OUTPUT 端子に接続している機器が対応していない解像度に設定した場合、相手機器に映像が表示されない、映像が乱れる等が起こります。通常のご使用時は AUTO に設定することを推奨致します。

# 音声の設定

## LEVEL 設定

各入力端子（[INPUT1] / [INPUT2] / [AUDIO IN]）の音量を調整します。

- 1** メニューボタンを押して、メニューを開く



- 2** カーソルの上下で [AUDIO] を選び、決定ボタンを押す

EFFECT	<b>INPUT1</b>
STATUS	INPUT2
VIDEO	AUDIO IN
<b>AUDIO</b>	OUTPUT
OTHER	VIDEO FOLLOW

- 3** カーソルの上下で LEVEL を調整したい入力（[INPUT1] / [INPUT2] / [AUDIO IN]）を選び、決定ボタンを押す

- 4** カーソルの上下で [LEVEL] を選び、決定ボタンを押す

EFFECT	<b>LEVEL :</b>	<b>11</b>
STATUS	MUTE :	OFF
VIDEO	DELAY :	0ms
<b>AUDIO</b>		
OTHER		

- 5** カーソルの上下で [LEVEL] を調整し、決定ボタンを押す

※調整範囲は 0 ～ 21（初期値は 11）です。

※カーソルを押し続けると数字を早送りできます。

- 6** メニューボタンを押して、メニューを閉じる

### ご注意

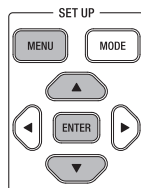
※ [LEVEL] は上げすぎると音割れが発生することがあります。

# ■ 音声の設定 (つづき)

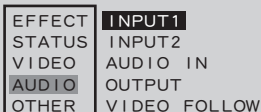
## MUTE 設定

各入力端子 ([INPUT1] / [INPUT2] / [AUDIO IN]) からの音声をミュート (消音) します。

- 1** メニューボタンを押して、メニューを開く



- 2** カーソルの上下で [AUDIO] を選び、決定ボタンを押す



- 3** カーソルの上下で MUTE 設定を変更したい入力 ([INPUT1] / [INPUT2] / [AUDIO IN]) を選び、決定ボタンを押す

- 4** カーソルの上下で [MUTE] を選び、決定ボタンを押す



- 5** カーソルの上下で ON/OFF を設定し、決定ボタンを押す

OFF	音声を出力します。
ON	音声をミュート (消音) します。

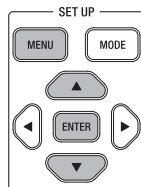
- 6** メニューボタンを押して、メニューを閉じる

# 音声の設定 (つづき)

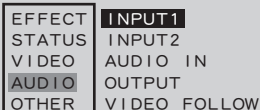
## DELAY 設定

各入力端子 ([INPUT1] / [INPUT2] / [AUDIO IN]) からの音声出力を遅らせて、映像と音声のズレを補正します。

- 1** メニューボタンを押して、メニューを開く



- 2** カーソルの上下で [AUDIO] を選び、決定ボタンを押す



- 3** カーソルの上下で DELAY 時間を調整したい入力 ([INPUT1] / [INPUT2] / [AUDIO IN]) を選び、決定ボタンを押す

- 4** カーソルの上下で [DELAY] を選び、決定ボタンを押す



- 5** カーソルの上下で DELEY 時間を調整し、決定ボタンを押す

※調整範囲は 0 ~ 100msec です。

※画面には ○○ ms と表示されます。

※カーソルを押し続けると数字を早送りできます。

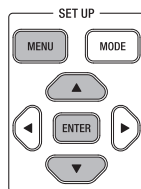
- 6** メニューボタンを押して、メニューを閉じる

# 音声の設定 (つづき)

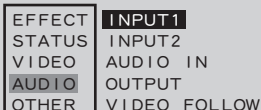
## OUTPUT 設定

音声合成後の OUTPUT 端子への出力音量を調整、または音声をミュート (消音) します。

**1** メニューボタンを押して、メニューを開く



**2** カーソルの上下で [AUDIO] を選び、決定ボタンを押す



**3** カーソルの上下で [OUTPUT] を選び、決定ボタンを押す

**4** カーソルの上下で [LEVEL] を選び、決定ボタンを押す



**5** カーソルの上下で LEVEL を調整し、決定ボタンを押す

※調整範囲は 0～21 (初期値は 11) です。

※カーソルを押し続けると数字を早送りできます。

**6** カーソルの上下で [MUTE] を選び、決定ボタンを押す

**7** カーソルの上下で ON/OFF を設定し、決定ボタンを押す

OFF	音声を出力します。
ON	音声をミュート (消音) します。

**8** メニューボタンを押して、メニューを閉じる

### ご注意

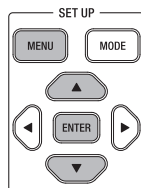
※ [LEVEL] は上げすぎると音割れが発生することがあります。

# 音声の設定 (つづき)

## VIDEO FOLLOW 設定

映像の切り替えに連動して、音声の出力を自動的に切り替えます。

- 1 メニューボタンを押して、メニューを開く

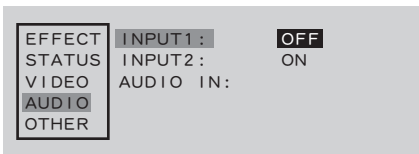


- 2 カーソルの上下で [AUDIO] を選び、決定ボタンを押す



- 3 カーソルの上下で [VIDEO FOLLOW] を選び、決定ボタンを押す

- 4 カーソルの上下で設定を変更したい入力 ([INPUT1] / [INPUT2] / [AUDIO IN]) を選び、決定ボタンを押す



- 5 カーソルの上下で設定を変更し、決定ボタンを押す

INPUT1	ON	OUTPUT 端子への INPUT1 の表示に連動して音声 を出力します。
	OFF	VIDEO の表示状態に関係なく音声 を出力します。
INPUT2	ON	OUTPUT 端子への INPUT2 の表示に連動して音声 を出力します。
	OFF	VIDEO の表示状態に関係なく音声 を出力します。
AUDIO IN	OFF	VIDEO の表示状態に関係なく音声 を出力します。
	INPUT1	OUTPUT 端子への INPUT1 の表示に連動して音声 を出力します。
	INPUT2	OUTPUT 端子への INPUT2 の表示に連動して音声 を出力します。

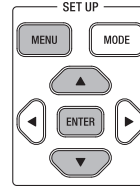


# その他の設定

## KEY LOCK 設定

任意のボタンを現在の状態で保持（キーロック）し、誤操作などを防止します。

### 1 メニューボタンを押して、メニューを開く



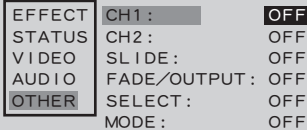
### 2 カーソルの上下で [OTHER] を選び、決定ボタンを押す



### 3 カーソルの上下で [KEY LOCK] を選び、決定ボタンを押す

### 4 カーソルの上下で設定を変更したいボタンを選び、決定ボタンを押す

※「SLIDE」はビデオ・フェーダーを、「FADE/OUTPUT」はフェードノブを表します。



OFF	操作が有効です。
ON	<ul style="list-style-type: none"><li>・FADE/OUTPUT 以外 ON にした以降の操作が無効になります。(現在の状態を保持します。)</li><li>・FADE/OUTPUT ON にすると CENTER 固定となります。(FADE 効果がなくなります。)</li></ul>

### 5 メニューボタンを押して、メニューを閉じる

#### ご注意

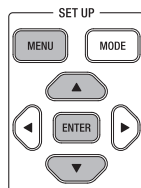
※ 電源を再投入した場合も KEY LOCK の設定は維持されます。  
また、SLIDE の KEY LOCK を ON にして電源を再投入すると、CH1 がメインとなって起動します。(SLIDE の KEY LOCK が OFF のときは、電源投入時の SLIDE の位置が反映されて起動します。)

# その他の設定 (つづき)

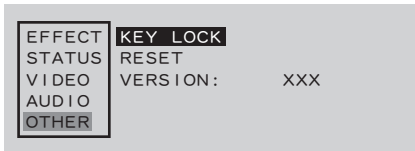
## RESET

各種設定を工場出荷時の状態に戻します。

- 1 メニューボタンを押して、メニューを開く



- 2 カーソルの上下で [OTHER] を選び、決定ボタンを押す

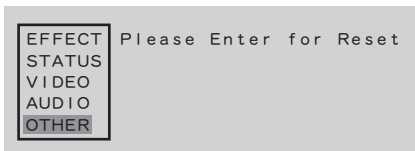


- 3 カーソルの上下で [RESET] を選び、決定ボタンを押す

- 4 画面に「Please Enter for Reset」と表示されたら決定ボタンを押す

### ご注意

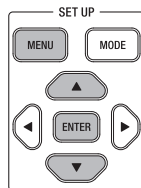
※ RESET を実行すると自動的に再起動します。  
モードは SWITCH MODE となり、ビデオ・フェーダー、フェードノブの設定に従って起動します。



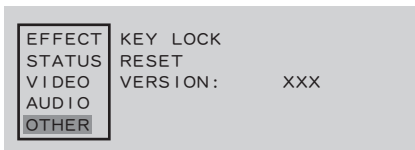
## VERSION 表示

現在のソフトウェアバージョンを表示します。

- 1 メニューボタンを押して、メニューを開く



- 2 カーソルの上下で [OTHER] を選択する  
「VERSION」の横に書かれている数字が現在のソフトウェアバージョンです。



- 3 メニューボタンを押して、メニューを閉じる

## ■メニューについて

本機に関する各種設定は、液晶画面で行います。

メニュー名	設定項目		設定値	
<b>EFFECT</b> (☞ 11 ページ～)	TYPE	—	MIX / WIPE / PinP / CHROMA KEY	
	CHANGE TIME	—	0 ~ 500msec	
	WIPE	—	HORIZONTAL / VERTICAL	
	CHROMA KEY	MAX LEVEL		
		MIN LEVEL		
		COLOR		GREEN / BLUE
	FADE OUTPUT	TURN LEFT		BLACK / WHITE
TURN RIGHT			BLACK / WHITE	

<b>STATUS</b> (☞ 18 ページ)	INPUT1		
	INPUT2		

<b>VIDEO</b> (☞ 19 ページ)	FORMAT	—	AUTO / 480p / 720p / 1080p
----------------------------	--------	---	----------------------------

<b>AUDIO</b> (☞ 20 ページ～)	INPUT1	LEVEL	0 ~ 21
		MUTE	OFF / ON
		DELAY	0 ~ 100msec
	INPUT2	LEVEL	0 ~ 21
		MUTE	OFF / ON
		DELAY	0 ~ 100msec
	AUDIO IN	LEVEL	0 ~ 21
		MUTE	OFF / ON
		DELAY	0 ~ 100msec
	OUTPUT	LEVEL	0 ~ 21
		MUTE	OFF / ON
	VIDEO FOLLOW	INPUT1	OFF / ON
INPUT2		OFF / ON	
AUDIO IN		OFF / INPUT1 / INPUT2	

<b>OTHER</b> (☞ 25 ページ～)	KEY LOCK	CH1	OFF / ON
		CH2	OFF / ON
		SLIDE	OFF / ON
		FADE/OUTPUT	OFF / ON
		SELECT	OFF / ON
		MODE	OFF / ON
	RESET		
	VERSION		

# 仕様

映像		
映像処理	4:4:4 (Y/Pb/Pr)、10 ビット	
入力端子	INPUT 1～2	HDMI タイプ A × 2 ※ HDCP 対応 ※ マルチフォーマット対応
出力端子	OUTPUT	HDMI タイプ A ※ HDCP 対応 ※ マルチフォーマット対応
液晶モニター	WVGA (800 × 480) 5.0V 型	
入力映像フォーマット	480P/720P/1080P	
出力映像フォーマット	480P/720P/1080P	
映像エフェクト	トランジション	カット、ミックス (ディゾルブ)、ワイプ (2種類)
	合成	ピクチャー・イン・ピクチャー (四角形)、クロマキー
	その他	アウトプット・フェード (映像：白または黒)

音声		
音声処理	サンプリング・レート	24 ビット /48kHz
音声フォーマット	リニア PCM、24 ビット /48kHz、2ch	
入力端子	INPUT 1～2	HDMI タイプ A × 2
	AUDIO IN	ステレオ・ミニ・タイプ
出力端子	OUTPUT	HDMI タイプ A
	PHONES	ステレオ・ミニ・タイプ
最大入力レベル	AUDIO IN	+ 8dBu
入力インピーダンス	AUDIO IN	60k Ω
実用最大出力レベル	PHONES	92mW + 92mW (32 Ω)
出力インピーダンス	PHONES	10 Ω
オーディオ・エフェクト	ディレイ、ハイパスフィルター、リミッター、合成	

その他		
外部端子	USB: Type Micro-B (パソコンと接続してのソフトウェアバージョンアップ用)	
電源	AC アダプター (入力: AC100 ~ 240V 50/60Hz 出力: DC12V 1.5A)	
動作温度	0 ~ + 40°C	
本体寸法 (突起部含まず)	163 (幅) × 132 (奥行) × 35.2 (高さ) mm	
質量	約 0.8kg (AC アダプターを除く)	
付属品	スタートアップ・ガイド、AC アダプター、スタンド、保証書	

※ 0dBu = 0.775Vrms

※ 仕様、外観などは改良のため予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。

最新情報についてはユニデン製品情報サイトをご覧ください。

# ■故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に次のことをもう一度お調べください。

次のことを調べても、なお異常があるときは、<ユニデン>お客様センターへお電話いただくか、またはユニデン製品情報サイトよりお問い合わせください。(☞裏表紙をご覧ください。)

こんなときには…	ここをご確認ください	ページ
映像も音声も出ない (ボタンも点灯しない)	・ AC アダプターがはずれていませんか?	—
	・ 本機の POWER スイッチは ON になっていますか?	8
映像も音声も出ない (ボタンは点灯している)	・ ソース機器からは正しく出力されていますか?	—
	・ ソース機器と正しく接続されていますか?	8
本機液晶画面に 映像が出ない	・ 入力切替でソース機器が接続されていない入力を選んでいませんか? SWITCH MODE (モードボタンが点灯) では、本機の液晶画面に表示される映像はプレビュー表示切替ボタンで切り替えることができます。	10
	・ MIXER MODE (モードボタンが消灯) になっていませんか? MIXER MODE では、プレビュー表示切替ボタンの長押しで映像の出力先を OUTPUT 端子と液晶画面で切り替えます。	10
OUTPUT 端子から 映像が出ない	・ 入力切替でソース機器が接続されていない入力を選んでいませんか?	—
	・ フェードノブを回してセンターにしてみてください。	—
	・ ビデオ・フェーダーを左右の端まで往復してみてください。	—
	・ MIXER MODE (モードボタンが消灯) になっていませんか? MIXER MODE では、プレビュー表示切替ボタンの長押しで映像の出力先を OUTPUT 端子と液晶画面で切り替えます。	8
音声がでない	・ フェードノブを回してセンターにしてみてください。	—
	・ ビデオ・フェーダーの位置を左右どちらかの端へスライドしてみてください。	—
	・ 音声を出力したい映像を OUTPUT 端子から出力していますか? VIDEO FOLLOW を ON に設定している場合は、OUTPUT 端子から出している映像に合わせて音声を出力します。	24
	・ 音声の設定で LEVEL を最小にいませんか?	20
	・ 音声の設定で MUTE にいませんか?	21, 23
	・ ソース機器からは正しく出力されていますか?	—
PHONES 端子から 音声がでない	・ PHONES ボリュームは最小になっていませんか?	—
ボタン、フェーダーが 効かない	・ KEY LOCK の設定をしていませんか?	25
液晶画面の中に、 小さな黒点や輝点がある	・ 液晶画面特有の現象で、故障ではありません。	—

# ■故障かな?と思ったら(つづき)

こんなときには…	ここをご確認ください	ページ
ビデオ・フェーダーが効かない ビデオ・フェーダーの設定(位置)と異なる映像が表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>チャンネル選択ボタンを操作した後は、ビデオ・フェーダーは一時的に無効となります。一度、赤く点灯しているチャンネル選択ボタンの側の端までビデオ・フェーダーを移動させてください。</li> </ul>	—
CHROMA KEY で背景の緑(あるいは青)が透けない	<ul style="list-style-type: none"> <li>しきい値の設定を色々変えてわからなくなった場合は、一度RESETしてみてください。</li> </ul>	26
	<ul style="list-style-type: none"> <li>背景に使用しているグリーンバックの布のシワを十分伸ばしてみてください。</li> </ul>	—
	<ul style="list-style-type: none"> <li>背景に影ができないように照明の当てかたを工夫してみてください。</li> </ul>	—
CHROMA KEY で人物の髪や服装が透ける	<ul style="list-style-type: none"> <li>しきい値の設定を色々変えてわからなくなった場合は、一度RESETしてみてください。</li> </ul>	26
	<ul style="list-style-type: none"> <li>グリーンバックの代わりにブルーバックを使用してみてください。</li> </ul>	—
	<ul style="list-style-type: none"> <li>緑や青に近い色の物体は透けてしまいます。赤などのように青や緑と遠い色を使用されることをお勧めします。</li> </ul>	—

■×毛

最新の商品情報やサポート情報は、ホームページにてご覧いただけます。  
[http://www.uniden.co.jp/uniden\\_jp/](http://www.uniden.co.jp/uniden_jp/)



### 安全に関するご注意

ご使用前には取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。

- 水、湿気、ホコリ、油煙等の多い場所には設置しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 浴室やシャワー室では使用しないでください。本機は防水仕様ではありません。感電や故障などの原因となることがあります。
- 不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。

取扱説明書は、右記のホームページにてご覧いただけます。

[http://www.uniden.co.jp/uniden\\_jp/support/manualdl.html](http://www.uniden.co.jp/uniden_jp/support/manualdl.html)

### 愛情点検



### 長年ご使用の製品の点検を！

熱、湿気、ホコリの影響や、使用度合によっては部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながる場合があります。

このような  
症状は  
ありませんか

- ACアダプターのコードが傷んでいる。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 内部に水や異物が入った。
- 正常に動作しなくなった。

### ご使用中止

故障や事故防止のため、コンセントからACアダプターを抜き、必ず<ユニデン>お客様センターにご相談ください。

### 保証書に関するお願い

- 保証書にはお買い上げ日をご記入の上、配送時の伝票と共に大切に保管してください。
- 保証期間・保証規定については保証書の内容をよくご確認ください。保証期間中でも有償修理になる場合があります。
- 本製品の補修用修理部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。但し、部品製造者側での早期製造打ち切りや入手困難な状況に伴い、期間満了以前に対応出来なくなる場合がありますので予めご了承ください。

### 注意事項

- 本機を使用できるのは日本国内のみです。
- 製品の仕様およびデザインは、改善等のため予告無く変更する場合があります。
- お客様から弊社にお電話にてご連絡いただいた場合、正確な対応のため、通話内容を記録・録音させていただくことがあります。
- ユニデンホールディングス株式会社およびその関連会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や配送・修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。
- 電話受付時間は、諸般の事情により予告無く変更する場合があります。電話受付は、土・日・祝日・年末年始など特定の期間に休ませていただく場合があります。
- 大電力の工業施設等でお使いの場合には、ノイズが発生したり、LCD表示がちらつく場合があります。
- 本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の登録商標または商標です。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または、登録商標です。
- パソコンより本製品へ入力する場合は、パソコン側の出力設定を本製品の対応フォーマットにしてください。
- OUTPUT端子より出力する映像と本製品の液晶画面の同時表示には制約があります。エフェクト実行中は同時に表示できません。
- 本機を営利目的または公衆に視聴させることを目的として使用（著作物の一部または全部を、権利者に無断で録音、録画、複製あるいは改変）する場合、著作権法で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。お客様が本製品を用いて著作者の権利を侵害しても、当社は一切責任を負いません。

<ユニデン> お客様センター

当社製品のお取り扱い方法など、ご不明な点は下記にご相談ください。

サポートダイヤル **03-5543-2232**

E-mail **usupport@uniden.co.jp**

<ユニデン> 製品情報サイト

[http://www.uniden.co.jp/uniden\\_jp/](http://www.uniden.co.jp/uniden_jp/)